

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の特性を活かした自転車イベント立ち上げ事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス山麓グランfond実行委員会 (大町市大町 1556 番地 4 NPO 法人ぐるったネットワーク内 0261-85-0556)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,937,122 円 (うち支援金: 1,452,000 円)

事業内容

9月8日に、北アルプス山麓グランfondと題したファンライドイベントを実施し、630人の参加を得た。

本事業ではイベント立ち上げに係る告知(ホームページ・チラシ作成、雑誌掲載)、備品作成(看板、会場ステージバックボード)、地域連携(シャトルバス運行、市民団体協力謝礼等)を行った。

前日の街中イベントや宿泊施設との連携に加え、40余の地元団体の協力を仰ぎ、地域一体での魅力発信とおもてなしに努め、地域のファンづくりを目指した。



【悪天候の中、次々とスタート】

※1 自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

全国より参加があり、県外比率は76%、観光も楽しむファミリー層の割合も多かった。前日受付としたこと、前日の街中イベントの連携に加え、宿泊施設との連携により、地域の魅力発信に努めた結果、参加者全体の半数が地域に宿泊し、一定の経済効果を得た。

40余りの地元団体が物品提供やボランティア等に携わり、丁寧で地元らしいおもてなしができた。

アンケートでは、75%が満足、79%が来年も参加したいと回答。公式フェイスブックの「いいね!」も昨年の99から355に増え、コアなファンづくりに効果があった。

【目標・ねらい】

- 自転車観光によって、自然景観から経済効果を生む流れをつくる。
- 広域連携で地域のおもてなし力を高める。
- 地域のコアなファンを増やす。

※2 自己評価(事業効果)【 A 】

今後の取り組み

ウェブ雑誌のレポートや大会公式ホームページによるアフターフォローにより、来期の参加者はさらなる増加が見込まれる。早めの告知により多くの参加者を募り、3年間を目処に1500人以上が安定して集まるイベントに育てたい。また小谷村のコースに加えて地域連携を拡大し、事前告知やエイドステーションにより地域全体の魅力発信を行うとともに、ファミリーで大会を楽しんでもらえるよう、応援バスツアーや割引クーポンの発行等を検討しておもてなしをさらに充実させたい。これらの取り組みを通じて地域のファン・リピーターを増やし、イベント以外にも地域を訪れる新規顧客を獲得したい。

※1 自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
 ※2 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある